

新しい年度を迎えました。「ジオパーク通信」では、洞爺湖有珠山ジオパーク（伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町）の見どころ・楽しみどころ、最新のジオパーク情報をお知らせしていきます。



小幌洞窟は、海底火山と縄文文化、
信仰を物語る場所として貴重な場所

Q. ジオパークとは？

ジオパークとは、大地の特徴（海、山、湖等）を保全し、観光や教育に活用している地域のこと。

ジオパークでは、地質学的な特徴のほか、大地の特徴に根差した生態系や産業、歴史文化も重要な見どころにしています。これらを一つの物語とし、地域全体を楽しんでもらうことがジオパークの目的です。

Q. どこで見られるの？

有珠山や昭和山などの火山の他にも、縄文遺跡、小幌洞窟や有珠善光寺といった歴史の見どころも多くあります。その場所の大地の成り立ちについて、解説看板が設置されているところもあるので、ぜひ探してみてください。

洞爺湖有珠山ジオパークの見どころはHPでも紹介しています。



有珠山の外輪山展望台から見る山頂部



Q. ジオパークの恵みとは？

その土地ならではの美味しさや体験は、多くの人を楽しめるものです。例えば火山の熱で温められる温泉、火山噴火でできた台地で育つ野菜など、大地の特徴を生かして得られるものを「ジオパークの恵み」と位置づけ、大地の成り立ちとセットにしてPRしています。

Q. 教育にも役立つ？

火山を見どころにしている洞爺湖有珠山ジオパークでは、地元小中学生を対象にした減災教育の講師派遣や、学習素材の提供を行っています。理科やふるさと学習でジオパークが取り上げられることもあります。

また、大人の方向け、ガイド技術向上のための学習会も実施し、より多くの方にこの地域の魅力を伝える活動をしています。オンラインで開催するものもあります。

興味のある方は、上記ジオパーク推進協議会にお問い合わせいただくか、HPをご覧ください！

